

友の会

会
報



目次

CONTENTS

令和3年度通常総会報告	2
支部の動き	5
会員のひろば	11
知っていますか 高齢者の住まいって?	14
事務局だより	16

表紙写真

国営ひたち海浜公園は、春にはスイセン・ネモフィラ等、秋にはコスモス・コキア等が多くの来園者を魅了する。

この地域は、私が県職員となった昭和39年は「米空軍の水戸対地射爆撃場」でした。上司の課長が今日も誤爆があったと言って苦い顔で係長を連れ、現地確認に出かける姿等を思い浮かべると、現在の百花繚乱する景色は、夢でも見ているような気がします。今後とも茨城県を代表する観光資源として、更なる充実発展を期待したい。

(写真・文 友の会フォトクラブ会員

長嶺 家光)

令和3年度 茨城県庁友の会 総会 報告

令和3年度茨城県庁友の会通常総会につきましましては、新型コロナウイルス感染症の収束の気配がまだ見えない状況が続いていることから中止とし、緊急避難的な措置として、通常総会に付議する次の事項については、理事会の議決をもって通常総会の議決があったものとみなすことで5月24日に理事会を開催し、原案どおり承認されました。

- 令和3年度通常総会議決事項
- 第1号議案 令和2年度事業報告
 - 第2号議案 令和2年度収支決算
 - 第3号議案 令和3年度事業計画
 - 第4号議案 令和3年度収支予算
 - 第5号議案 役員改選

川俣 勝慶会長のご挨拶



会員の皆様方には、日頃から、茨城県庁友の会の事業活動等に対して、格別のご支援・ご協力を賜りまして、改めて厚くお礼申し上げます。

さて、日本国内においては新型コロナウイルス感染症の発症からはや1年半以上が経過し、この間県では、県民の命と健康、そして暮らしを守り、医療崩壊を防ぐため、医療救急体制を確保するとともに、PCR検査体制の強化や、県独自の対策指針「茨城版コロナNext」の策定、県民が安心して店舗等を利用できるシステム「いばらきアマビエちゃん」の導入と関係条例の制定など、感染症対策と社会経済活動の両立を図りながら様々な対策が講じられておりますが、新たに感染力の強い変異ウイルスにより感染拡大の勢いは衰えず、依然として予断を許さない状況にあります。

こうした中、感染症の発症や重症化の予防に期待されるワクチン接種が2月から開始したこと、県では国や市町村と連携し、感染対策の決め手となるワクチン接種が円滑に進むよう万全の体制を確保しながら取り組んでいるところです。4月には新型コロナウイルス感染症対策へのより適切かつ迅速な対応を図るため、感染症対策業務に特化した「感染症対策課」を設け、体制を強化しております。

現在、新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい状況にありますが、県庁友の会は、今年9月に設立50周年を迎えますことから令和元年度に50周年記念事業検討会を設置し、「記念式典等（記念式典・記念講演・祝賀会）の開催」及び記念特集記事を掲載する「会報の発行」、「記念美術展の開催」の3つの記念事業を計画し、理事会におい

て承認され、今年1月に発行した会報新年号で皆様に50周年記念事業概要についてお知らせしたところです。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症対策の決め手となるワクチン接種がすべて完了するにはまだ時間かかることから、感染リスクが高まる「記念式典等」の11月5日開催と、記念特集記事を掲載する1月新年号の「会報の発行」を、それぞれ来年度に延期することとし、「記念美術展の開催」につきましましては、県芸術祭美術展覧会や水戸市芸術祭などが開催されることから、感染対策等を講じて4年1月に開催することと5月24日理事会（代行総会）において了承されたところでございます。記念式典等への参加を楽しみにされておりました皆様には大変申し訳ございませんが、何とぞご理解のほどよろしくお願い申し上げます。1日も早く新型コロナウイルス感染症が収束に向かい、皆様とお会えるできるところを心待ちしております。

さて、県庁友の会の運営の状況は、令和元年度からは会員の会費収入額を基礎として財政運営しておりますが、2年度も物故者や退会者が入会者を大きく上回り、会員数は105人減少となり、大変厳しい財源状況にあります。そのため、令和元年度に「県庁友の会のあり方検討会」を設置・検討し、昨年10月にあり方検討会から抜本的な事務事業の見直し等、実施すべき事項の報告がありましたので、その内容を踏まえて令和3年度事業計画や予算編成を行うと

ともに、友の会設立50周年の節目に、友の会が存続していくための「友の会のあり方」の方向性を見極めるために、支部の意向、さらには、会員個々の意向を聴くための調査の検討を行ってまいります。

そして、友の会設立50年を契機に、これからも県庁友の会が茨城県で互に苦楽を共（友）にしてきた仲間の誰かが気軽に参加でき、楽しい雰囲気の中で、会員相互の親睦と交流を深め、活動できる魅力ある親睦団体として維持発展できるよう努めてまいりますので、会員の皆様におかれましては、これからも元氣にご活躍いただき、引き続き新しい仲間の勧誘や友の会の活性化など様々な面で協力添えのほどよろしくお願い申し上げます。

結びに、新型コロナウイルス感染症が一日でも早く収束に向かいますことと、会員の皆様方のご健康をお祈りしております。

◇新役員の方々

会 長	川俣 勝慶
副 会 長	横山 仁一 武藤 賢治
	泉 幸一 大久保敏雄
常任理事	長谷川 泉 堤 義雄
理 事	細谷 茂治
	高島 聖子 渡辺 洋子
	岡村 俊英 谷津 昭洋
	小澤 正哉 鈴木 敏之
	小貫 康夫 高崎 真
	中島 平 泉 多加夫
監 事	増子 千勝 信田 和男
理事長事務局長	横田 英之

令和3年度 事業計画と 2年度 事業報告

事業名	3年度事業計画概要	2年度事業実績概要
1 総会等の開催		
(1) 通常総会	新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、会員の健康と安全を最優先に考え、通常総会の開催を中止します。(理事会代行)	新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、通常総会を中止した。通常総会議案は書面による議決した。
(2) 理事会等	友の会の運営に関する事項を審議するため、理事会等を開催します。	理事会等を監査、書面も含め4回開催しました。
(3) 友の会のあり方検討会	友の会の運営に関する様々な課題等を検討するため、あり方検討会を開催します。	あり方検討会を1回開催しました。10月28日理事会に報告書を提出し、承認されました。
(4) 50周年記念事業検討会	友の会創立50周年記念事業の実施・運営等を検討するため、検討会を開催します。	記念事業検討会を3回開催しました。
2 支部交付金	支部運営費として会員数に応じ、年会費等の一部から交付金を交付します。	支部運営費として会員数に応じ、年会費等の一部から交付金を交付しました。
3 会員への慶弔		
(1) 長寿者への記念品贈呈	令和3年度内に満80歳(傘寿)に達する方76名の長寿を祝い、記念品を贈ります。	令和元年度内に満80歳(傘寿)に達した100名の方々の長寿を祝い、記念品を贈りました。
(2) 弔慰	会員が逝去したとき、会長から弔電を差し上げるほか、各支部の役員が告別式等に参列します。	会員が逝去したとき、会長から弔電を差し上げたほか、各支部の役員が告別式等に参列し哀悼の意を表しました。(物故者 84名)
4 新規会員の加入促進	未加入者の加入促進について、会員による直接の声かけ、文書による入会案内等を行うとともに、70歳ぐらいまでの未加入の方に対して、重点的に組織を挙げて勧誘活動を行ってまいります。	退職者や再任用者の未加入者に対して、会員による直接の声かけ、文書による入会案内等を行ったほか、退職予定者説明会において加入の促進に努めました。また、趣味の会においても会の行事参加を呼びかけ、勧誘活動を行いました。(加入者 24名)
5 県政推進への協力	社会福祉活動や、茨城空港の利用促進など県政の推進に側面から協力します。	社会福祉活動や、茨城空港の利用促進など、県政の推進に側面から協力しました。
6 会報の発行	本部・支部の事業や、趣味の会の活動情報等を掲載した「友の会会報」を2回発行し、全会員等に配付します。	「友の会会報」を2回(盛夏号、新年号)発行し、全会員に配付しました。 なお、各回とも、発行前に会報編集委員会を開催しました。
7 50周年記念事業		
(1) 記念式典等の開催	友の会が創立50周年を迎えるに当たり、計画していました3つの50周年記念事業のうち(1)の記念式典等(式典、講演会、祝賀会)の開催及び(2)の会報記念特集号の発行については、新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から、4年度に延期します。	
(2) 会報記念特集号の発行		
(3) 美術展の開催	50周年記念「第34回茨城県庁友の会美術展」を4年1月21日(金)～27日(木)までザ・ヒロサワ・シティホールで開催します。	8月25日運営委員会を開催し、第33回茨城県庁友の会美術展は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の観点から、中止した。
8 その他事業	会員録追録の発行は見直し廃止 県民手帳の案内する。 茨城県職員録の購入斡旋する。 火災保険等の加入斡旋する。 その他目的達成の必要な事業	12月1日現在の会員録追録発行しました。 県民手帳の案内しました。 茨城県職員録の購入斡旋しました。 火災保険等の加入斡旋しました。 その他目的達成の必要な事業

茨城県庁友の会支部別会員数調

支部名	区分	R2.3.31 現在	新規加入者数	退会者数	R3.3.31 現在
水戸		872人	10人	67人	815人
那珂		283	5	17	271
県北		179	5	14	170
鹿行		115	1	6	110
県南		305	2	15	292
県西		269	3	12	260
計		2,023	26	131	1,918

内 訳

新規加入者	
元年度退職者	13人
過年度退職者	11
計	24
支部間異動者	2
退会者	
死亡者	78人
退会者	51
計	129
支部間異動者	2

令和 3 年度 収入支出予算額と 2 年度収入支出決算額

(収入の部)

(単位：円)

科 目	3 年度予算額 (A)	2 年度決算額 (B)	比較増減 (A-B)	摘 要
1 会費	5,820,000	5,991,000	△ 171,000	会費 3,000 円×人員
2 分担金	140,000	0	140,000	美術展参加費 値上げ 1,000 ⇒ 2,000 円
3 広告料	100,000	100,000	0	一般企業等
4 雑入	91,329	208,137	△ 116,808	生保事務手数料等
5 繰入金	50,000	2,187,000	△ 2,137,000	財政調整積立金特別会計から 0 友の会記念事業準備金から 50,000 円
6 繰越金	1,463,671	589,304	874,367	前年度から
計	7,665,000	9,075,441	△ 1,410,441	

(支出の部)

科 目	3 年度予算額 (A)	2 年度決算額 (B)	比較増減 (A-B)	摘 要
1 事務費	635,000	561,606	73,394	
通信費	180,000	166,798	13,202	電話料、郵便料
印刷費	140,000	85,595	54,405	コピー代、封筒印刷代
消耗品費	85,000	113,694	△ 28,694	事務用品、新聞購読費
旅費	10,000	3,016	6,984	事務局旅費
賃借料	220,000	192,503	27,497	行政財産使用料・複写機リース料等
2 会議費	540,000	379,868	160,132	
総会費	300,000	258,548	41,452	総会資料印刷、郵便料、懇談会
役員会等費	240,000	121,320	118,680	理事会諸費
3 事業費	2,104,000	1,818,205	285,795	
慶弔費	554,000	614,548	△ 60,548	長寿者記念品 (80 歳傘寿)・祝・弔電代等
会員録発行費	0	79,860	△ 79,860	会員録追録見直し廃止
会報発行費	900,000	971,225	△ 71,225	盛夏号、新年号印刷・発送
美術展開催費	500,000	12,024	487,976	展示委託、会場費等
加入促進費	150,000	140,548	9,452	勧誘資料印刷・郵送
4 交付金	2,328,000	3,436,800	△ 1,108,800	支部交付金、加入促進強化費
5 負担金	1,200,000	1,187,000	13,000	保険センターへの人件費負担
6 雑費	317,000	228,291	88,709	会費振込手数料等
7 積立金	200,000	0	200,000	財政調整積立金特別会計へ積立
8 予備費	341,000	0	341,000	
計	7,665,000	7,611,770	53,230	

※県庁友の会の管理事務は、県庁友の会保険センターの職員が兼務して行っている。

友の会記念事業準備金

(収入の部)

科 目	3 年度 予算額 (A)	2 年度 決算額 (B)	比較増減 (A-B)	摘 要
雑収入	785	25	760	預金利子
前年度繰越金	2,898,215	2,951,994	△ 53,779	
合 計	2,899,000	2,952,019	△ 53,019	

(支出の部)

科 目	3 年度 予算額 (A)	2 年度 決算額 (B)	比較増減 (A-B)	摘 要
1 会議費・事務費	250,000	53,804	196,196	実行委員会、検討会等諸費、事務費
2 繰出金	50,000	0	50,000	一般会計へ繰出
美術展開催	50,000	0	50,000	あなたが選ぶベスト3 作品賞制定
合 計	300,000	53,804	246,196	

財政調整積立金特別会計

(収入の部)

科 目	3 年度 予算額 (A)	2 年度 決算額 (B)	比較増減 (A-B)	摘 要
前年度繰越金	1,614,664	3,801,637	△ 2,186,973	
繰入金	200,000	0	200,000	一般会計から
雑収入	36	27	9	預金利子
合 計	1,814,700	3,801,664	△ 1,986,964	

(支出の部)

科 目	3 年度 予算額 (A)	2 年度 決算額 (B)	比較増減 (A-B)	摘 要
繰出金	0	2,187,000	△ 2,187,000	一般会計へ
合 計	0	2,187,000	△ 2,187,000	

支部の動き



水戸支部

水戸支部通常総会

依然として新型コロナウイルス感染拡大が予断を許さない中、通常総会は開催できる状況になく中止とし、緊急避難的に5月18日に開催した理事会による議決をもって通常総会の決議とみ



5月18日開催理事会

令和3年度予算額と2年度決算額

(単位：円)

(収入の部)

科 目	3年度予算額(A)	2年度決算額(B)	比較増減(A-B)
1 交付金	806,200	1,101,900	△ 295,700
2 分担金	320,000	0	320,000
3 繰越金	1,855,821	1,264,626	591,195
4 雑収入	979	14	965
計	2,983,000	2,366,540	616,460

(支出の部)

科 目	3年度予算額(A)	2年度決算額(B)	比較増減(A-B)
1 事務費	455,000	218,068	236,932
2 会議費	60,000	7,651	52,349
3 事業費	1,070,000	285,000	785,000
4 予備費	1,398,000	0	1,398,000
計	2,983,000	510,719	2,472,281

なすこととしました。昨年度に続き本年度も総会を開催できず不本意ですが、コロナ禍の中やむを得ないものとご理解をお願いします。

昨年度の事業につきましては、コロナ禍により施設視察研修と福祉大学が中止となり、また、バラの会や園芸クラブなどの趣味の会も計画どおりの事業はできず残念な結果となりました。そのような中でしたが、畜産課から要請のあった、野生イノシシに対する豚コレラワクチン散布への退職者応援依頼につきましては、適任者数名を推薦することができました。

本年度事業につきましては、昨年同様の内容で計画しておりますが、コ

ナ禍の状況次第で適宜対応する予定です。なお、趣味の会の陶芸クラブにつきましては、コロナ禍もあり本年度は活動を休止するそうです。

コロナウイルス第4波と合わせ変異ウイルスの蔓延が憂慮されているところですが、ワクチン接種も高齢者への接種が始まり目に見える状況になってきました。ワクチン接種がスピードアップし早期にコロナ禍が終息することを切望しています。

新役員(役員が改選されました)

支部長 横山 仁一

副支部長 鈴木 克典 内藤 初男

後藤 四朗

副支部長兼常任理事

谷津 昭洋 小澤 正哉

山口 康代 鈴木美智子

守谷 孝行 遠藤 延男

三好 隆 鯉淵眞佐雄

福元 正文 戸塚 克男

横山 薫 加藤木高夫

(谷津 昭洋)

囲碁クラブ

囲碁クラブは現在会員二十三名、定例会は毎月第四月曜日、水戸市石川「あかね荘」で開催しています。令和2年度の定例会はコロナ禍で四月、五月、六月、八月、一月が中止となり、七回の開催。後半戦の成績(優勝者)は次の通りです。

十月 A組須藤賢一 B組松浦紘寿
十一月A組安島国雄 B組小松利英
十二月A組須藤賢一 B組小松利英
二月 A組松浦紘寿 B組北田久雄
三月 A組亀山隆貞 B組平間富雄
また当年度の皆勤賞は亀山隆貞、安島国雄、井上勇、大籠広幸、藤咲弘、松浦紘寿の六名でした。

一方、コロナワクチンの接種がやっと、できるようになってきましたので、コロナが何とか収束されて、一日でも早く、安心して碁を打つことができればと祈念しております。

なお、只今会員募集中、入会希望の方は左記にご連絡下さい。

亀山 隆貞

Tel 090-4224-3659



将棋クラブ

将棋界は天才藤井少年が「棋聖」「王位」の二冠を制し、他の若手棋士の台頭で話題が尽きない。会員二十二名、和気あいあいと対局を楽しんでいます。水戸市いきいき交流センター「あかね荘」を会場に、コロナ感染防止対策をして開催しました。毎月第三月曜日の定例会の新年号掲載以降の成績は次の通りです。

(十二月)

優勝 準優勝

一組 黒木 徹 綿引 建夫

二組 松浦 紘寿 北田 久雄

(一月) 中止

(二月)

一組 出沼 宏恭 綿引 建夫

二組 黒木 徹 青木 則朗

(三月)

一組 綿引 建夫 黒木 徹

二組 北田 久雄 松浦 紘寿

(四月)

一組 出沼 宏恭 黒木 徹

二組 松浦 紘寿 青木 則朗

将棋は楽しみながら呆け防止に有効です。入会大歓迎です。入会希望者は次の方にご連絡下さい。

〒三一〇一〇九一二

水戸市見川五丁目一二五一四九

北田久雄(〇二九一二五〇三〇二)

県庁OBゴルフ会

令和3年3月25日第219回定例会が富士カントリー笠間倶楽部において、32名の参加により開催されました。

この日は曇り空ながらも風もあまりなく穏やかな日中で、7〜8分咲きのさくらの中ゴルフプレーを楽しみには絶好のコンディションとなりました。

しかし、一向に衰えない新型コロナウイルスの感染を考慮して、プレー後の表彰式・懇親会を実施せずに解散することとなりました。

結果は次のとおりです。

優勝 額賀 悟

準優勝 会沢 和男

B G 栗原 宏之

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、開催を予定した5回の定例会のうち3回を中止せざるを得ない状況となり、非常に残念な結果となりました。感染が収束し思う存分ゴルフを楽しめる日が早く来ることを願っております。

(幹事 横山 薫)

県庁OBテニス・スポーツクラブ (ウォーク・スイミング)

コロナワクチン接種済みでしたか！会員の皆様 スポーツを大いに楽しみ人生を豊かにしましょう。

日常的な運動は、年々失われる筋力・



体力の維持増進に欠かせません。

現在。当クラブは、コロナ禍の下、施設の貸与停止の狭間を縫って活動しています。

また、クラブ活動は、残された人生の仲間づくりにも最適です。

見学者募集中です。一緒に楽しみましょう。

●練習会等(対象 全支部の会員)

一 水戸市総合運動公園テニスコート
毎月2回 主に火曜日

二 水戸市柵町・県合同庁舎テニス
コート 毎月2回 土曜日

自主練習 前記以外の土曜・祝日
三ウォーキング・スイミング

クラブ員 各自実施中！

●お問い合わせ先

080-11038-4867

Eメール kurosawahiro@cure.ocn.ne.jp

黒澤 弘忠

【写真】笠松運動公園プール於て

那珂支部

那珂支部通常総会

定期総会は、例年4月に開催されていたが、今年度も、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、中止することとされました。その代わりに今年度予定していた定期総会資料を役員会において審議し、役員会の議決により総会に代わる議決とすることとされた。

今回の対応策は、緊急事態に対処するための特別な措置として会員の皆様のご賛同を得たいとしている。役員会は、令和3年5月18日に那珂市中央公民館で開催された。総会資料には、令和2年度事業報告、収支決算報告、監査報告と令和3年度事業計画案、収支予算案及び役員改選案が提案された。

役員会においては、すべて原案通り承認、可決された。事業計画には「研修旅行、新年会、講演会および講習会の開催とグリーン会、健康クラブおよび那珂よし会への助成並びに未加入者の入会を勧誘し、支部組織の拡大強化」などの事業が盛り込まれた。

今年度は、この事業計画に基づき実

施したいとしているが、新型コロナウイルス感染症防止の状況によっては、実施できない場合もあるとしている。

役員改選については、支部長に武藤賢治氏、副支部長に船橋和江氏、根本暁氏、成井重美氏を選任した。顧問に野上公雄氏、井上勇氏及び常陸太田県税事務所長の中田孝宜氏を推挙した。なお、顧問の武藤秀孝氏、三村士郎氏は退任した。新役員は次のとおり

顧問12名、理事22名、監事2名

(敬称略) 支部長・武藤賢治(新)、副支部長・船橋和江(新)、根本暁(新)、成井重美(再)、常任理事・鈴木敏之(再)、会計理事・小坪一恵(再)、監事・塙友子(再) 川崎薫(再)(広報 川崎 薫)

グリーン会

本会はゴルフを通じて会員相互の親睦・交流と健康維持向上を目指し、発足して十八年になります。

令和三年四月時点の会員数は六十五名で、昨年同時期と人数的には同じですが、年度内の退会者と入会者がたまたま同数だっただけで、会員の減少傾向は続いています。会員の住所は主にひたちなか市、那珂市、常陸大宮市に在住の方が多数を占めています。年齢は六十歳台後半から八十歳台まで幅広い構成になっています。活動の拠点は水戸市から県北地域に所在するゴルフ場を中心に年五回ゴルフ大会を開催

しています。

昨年度は、残念ながら、新型コロナウイルスウィルス感染症拡大による緊急事態宣言発令に伴い、例年開催予定であった五回の開催を三回しか実施できませんでした。

令和三年度の最初の大会は総会を兼ねて、新型コロナウイルス対策に万全を喫して、令和三年五月二十五日ロックヒルゴルフに於いて開催しました。結果は以下のとおりです。



優勝 木城 晃三
準優勝 青砥 晋介
第三位 小林 紀一

今回は、令和三年七月に開催予定です。写真は令和二年十一月一二日、第七四回大会です。

(那珂支部グリーン会会長 片野 壽洋)

県北支部

県北支部定期総会

昨年、新型コロナウイルス感染症が発生して以来、各種施策を実施してきましたが、一年経過しても、新たな変異株が増加してきているなど一向に終息の兆しが見えない中で総会を迎えました。

三年度は役員改選があるので、総会を開催したい旨の強い思い入れがありましたが、会員の健康と安全を最優先と考え、講演会・総会・懇親会は二年続けて中止するという残念な結果となりました。

支部の今後の事業としては、理事会、めいきゅう会例会、グラウンドゴルフ定例会、研修旅行、新入会者交流会、入会勧誘等を計画していますが、研修旅行は、新型コロナウイルス変異株の推移等を勘案しながら実施の可能性を模索しています。

一方、三年度から組織強化費が削減されましたので、支部としても事務経費の節減に努め、必要最小限の事業を実施していく予定です。

いずれにしても、新型コロナウイルス感染症が早く終息して、支部の事業が遂行できるよう切望しています。

新役員は次のとおりです。

【役員】

支部長 泉 幸一
副支部長 丹 勝義 岩間 伸博
常任理事 小貫 康夫
理事 鈴木 欽一 須藤 修一
海野 定文 宇佐美 洸
松田 修平 桑名 義彦
福田 敬士 吉井 豊
高野 修 吉澤 武康
矢代 博一 篠原 陸良
鈴木 睦夫

生田目陽一(研修旅行担当)
宮原 志朗(会報編集委員)
監事 小松崎和子 片桐 保
顧問(研修旅行担当) 朝日 正
(生田目 陽一)

グラウンド・ゴルフ部定期総会の開催

令和3年5月13日(木)、常陸太田市木崎町の「レストランばんび」で、定期総会が開催されました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全員マスク着用と体温測定、座席は十分な距離を確保し対面にならない様に配慮しました。

本来は、近くの「山吹運動公園」でグラウンド・ゴルフの定例会を開催後に定期総会を開催する予定でしたが、

生憎の雨降りで競技は中止となりました。

当部は、平成23年4月1日に設立し、今年で11年目を迎えました。

現在の会員は21名ですが、グラウンド・ゴルフは初めてという方も積極的に入会されるようになってまいりました。新入会の方が増えても、ご高齢の方が参加困難等の理由により退会され、会員数は現状維持となっております。

年に4回の定期大会を開催する予定ですので、新型コロナウイルスの感染拡大が落ち着いてきましたら、是非ご参加くださいます様心よりお待ち申し上げます。

初めての方々、クラブ、ボール等の道具をお持ちでない方でも、定期大会時には道具を用意してありますので、お気軽にご参加して下さい幸いです。

(幹事 吉澤 武康)

県北めいきゅう会定例会

○第190回

令和3年4月20日、グランドスラムCC当日は初夏を思わせる陽気で絶好のコンディション。今回、何年かぶりにハンデイーを改正しました。

新しいHCを追い風と捉えた会員も。

優勝 和田 文男

準優勝 牧野 稔

第3位 関根 秀隆

B G 高橋 金治

優勝の和田さん、HCはまだまだ余

裕があるので次回以降も要マークです。

○第191回

令和3年5月、いつになく多くのエントリーがありました。雨のため中止。紙面が余ったので、最近の反省シヨットの事を少々。

ロングホール深めのラフに捕まった第2打目。アイアンかウッドか迷ったあげく3wを手。結果は案の定ゴロで5・6ヤード先。深めのラフはアイアンと思いながら、たまに出るまぐれのナイスシヨットが一瞬頭をヨギってしまうんです。

(S)

鹿行支部

鹿行支部定期総会

新型コロナウイルスの感染拡大が依然として予断を許さない状況から、昨年度に引き続き、会員の健康と安全を考慮し、5月に開催を予定した定期総会及び理事会の開催は中止となりました。会員には定期総会資料を送付して、事業内容等の承認を求めるとともに、支部運営へのご協力をお願いしたところでございます。

昨年度に支部事業として計画しました視察研修及び講演会は、新型コロナウイルスの感染収束を願い年度後半に開催を予定していましたが、中止という非常に残念な結果となりました。また、県退水郷会(ゴルフ)及び女性の

集いについては、感染防止策の徹底を図り継続開催されましたので、支部助成金の交付を行ったところでございます。

支部の組織運営も新規加入者の減少が続く厳しい状況を踏まえて、役員を中心にした退職者及び未加入者に対する加入促進が事業計画に盛り込まれたところであり。なお、昨年度は中止となった視察研修及び講演会は、現在実施が始まったコロナワクチン接種後の状況改善を願い、年度後半での開催を計画しました。

また、役員改選が行われ、次のとおり選任されました。

新役員

顧問 問…下河辺幸夫 柳橋 政義

小牧 康彦

支部長…大久保敏雄

副支部長…人見 一教 野川 康利

常任理事…高崎 真

幹事…日向寺 貢

理事 事…飯塚 道明 斎藤 靖

児矢野宏徳 須賀田恒彦

岡 四郎 羽生 章

村田 勝利 高野 廣

谷口 一郎 橋本由美子

堀米 義光 小見トモ子

栗原 久弥 海老原 衛

草野 一夫

監事…田崎 恵久 横田 義彦

(幹事 日向寺 貢)

県退水郷会ゴルフ大会結果報告

○第103回

桜の開花とともに新型コロナウイルスの感染対策が継続する中、当会のレギュラーコースでもあるノースシユアカントリークラブにおいて参加者13名で開催されました。

当会では、高齢化による退会者の増加とともに、近年の新規加入者が少ないことから会員数の減少傾向が続いている状況であります。

大会は、降雨を心配する不安定な天候でありましたが、参加者のプレーに



対する熱い思いから、晴れ間も覗く絶好のゴルフ日和となりました。

競技結果は、秘めたる実力の発揮と堅実なプレーに徹底した米川圭紀氏が優勝するとともに経験豊富なゴルフ技術を遺憾なく発揮した人見一教氏が準優勝するなど、シヨートゲームが良かった競技者が上位を占める成績内容となりました。

優勝 米川 圭紀

準優勝 人見 一教

第3位 郡司 良治

競技終了後は、表彰及びパーティーが行われ、次回のコンペ開催（6月8日）とともに定期総会の開催を決定しました。（常任幹事 日向寺 貢）

県南支部

県南支部定期総会

新型コロナウイルス感染症の収束の心配がまだ見えないことから、支部会員の健康と安全を最優先に考え、4月22日開催の役員会において協議の結果、5月18日開催予定の定期総会及び県政懇話会を中止することにしました。

本年度の主な事業計画は次のとおりです。

- 1 定期総会・県政懇話会 5月中止
 - 2 研修視察旅行 9月実施予定
 - 3 講演会 12月実施予定
 - 4 趣味の会の育成
- 園芸クラブ、棋道クラブ、南友会ゴルフ

フクラブ、かすみ会に運営費助成予定

【新役員】

支部長 長谷川 泉

副支部長 飯島 卓 信田 和男

常任理事 中島 平

理事 今泉 稔勇 斎藤 幸好

柴山美枝子 鈴木 俊一

殿岡 将男 鈴木喜代子

長谷川和夫 高野内 明

長谷川和男 原田 潔巳

菊地 通雄 晝田 照夫

中澤 和美 飯田 豊

土田 清志 馬場 清康

岡田 久司 小嶋 裕司

糸賀 忠夫 矢口喜一郎

湯原 昇 川村 誠

宇都木康予

監事 大久保勝弘 小松崎和男

（信田 和男）

南友会ゴルフコンペ

第174回

令和3年4月16日、ダイヤグリーン倶楽部にて、令和3年度最初のコンペを開催。参加者は32名。スタート前に馬場清康会長からの挨拶と新会員の紹介があった。薄曇りの春の穏やかな陽気の中で楽しくプレーすることができました。

ラウンド終了後、本年度最初の開催につき、成績発表前に本会の総会を開催。川村誠会計から令和2年度会計収支について報告し、長谷川和夫幹事長

から本年度の開催計画について説明を行い、承認を頂きました。

成績は次のとおりです。

優勝 岡野 貞男

準優勝 大槻 敬一

第3位 石浜 昇

B・G 湯原 昇



第175回

令和3年5月14日、CCザ・レイクスにて23名の会員の参加を得て開催。ザ・レイクスのコースはフラットで、フェアウェイは比較的広いが、名前のとおり池が多く、水しぶきをあげてしまふ会員も少なからずいました。リスキーな状況を楽しみながらプレーすることができました。

成績は次のとおりです。

優勝 根本 和彦

準優勝 橋本 邦夫

第3位 高須 米司

B・G 塚本 和郎

本会では年6回のゴルフコンペを開催しております。参加をご希望される方は、長谷川和夫幹事長（090-3133-1805）までご連絡下さい。

（幹事 橋本 邦夫）

県西支部

県西支部通常総会

令和3年4月13日（火）筑西合同庁舎の大会議室において、第1回役員会議を開催しました。議題は令和2年度事業報告並びに収支決算、令和3年度事業計画（案）並びに収支予算（案）、役員改選（案）、令和3年度県西支部通常総会の対応について審議した結果、すべての付議議案について了承されました。今年度の通常総会については、新型

コロナウイルス感染症の発症から丸1年が経過するも感染の収束が見通せず、従って会員の健康と安全を最優先に考え、昨年度と同様中止することとし、通常総会に付議する議案は、上記の第1回役員会議の議決をもって通常総会議決事項に代えることで対応することといたしました。

また、役員改選につきましては、3役人事（支部長、副支部長、常任理事）の後任者が決まらなかったため、規約の定めにより後任者が就任するときまで引き続き現行体制を維持することになりました。新任者は本部の女性理事、4役ポストの一つである幹事、理事1名が了承されるとともに、現行の理事、監事、広報編集委員及び県庁友の会50周年記念事業検討会委員は再任ということになりました。

○四役 （敬称略）

- ・支部長 堤 義雄（再任）
- ・副支部長 菊池 憲光（同）
- ・同 菅家 正美（同）
- ・常任理事 泉 多加夫（同）
- ・幹事 飯島 和一（新任）
- 本部の女性理事 渡辺 洋子（新任）
- 理事（下妻市） 吉原 英男（新任）
- 広報編集委員 勝沼 健二（再任）
- 県庁友の会50周年記念事業検討会委員

中里 修三（再任）
なお、第1回役員会で後任者が決まらなかった3役人事につきましては、

6月23日（水）に開催しました第2回役員会において現行体制で承認されました。（泉 多加夫）

紫西会 令和2年度下半期（ゴルフ）

令和2年度下半期は、月1回の割合でやっていますが、令和3年1月にコロナ禍のため中止となり、5回の開催となっていました。

結果は次のとおりであります。

第355回 10月14日（水）

「まし」G.C. 48名参加

優勝 中里 唯男

準優勝 小竹 光男

第356回 11月10日（火）

「笠間」C.C. 43名参加

優勝 豊田 正

準優勝 小山 芳文

第357回 12月9日（水）

「益子」C.C. 39名参加

優勝 石川 哲夫

準優勝 平間 孝

第358回 1月12日（火）

「G5C かさまフォレスト」

コロナ禍のため中止

第359回 2月10日（水）

「JGM笠間」G.C. 33名参加

優勝 石川 哲夫

準優勝 菅家 正美

第360回 3月9日（火）

「アジア下館」C.C. 38名参加

優勝 小池 邦雄

準優勝 寺田 芳明

上半期と同様に新型コロナウイルスの3密防止のため表彰式を行わず、ゴルフ終了後自由解散方式をとって対応しました。

このあとに「優勝者のひとこと」をもらいましたので記したいとおもいます。

◎中里 唯男氏（グロス81 ネット66）

健康のため、これからもゴルフを楽しみたいと思います。

◎豊田 正氏（グロス85 ネット70）

今回優勝できたのは、最後まで諦めずにプレーした結果であろうと思う。またピンそばに寄ったりと「ツキ」に恵まれた。

2年ほど前に左手親指の付け根を痛めて、クラブを振らない間に飛距離が極端に落ち、スコアメイクに苦労していたが、そんな中、久しぶりに優勝できたのは嬉しいかぎりだ。

年を重ねて目指すはエイジシユート！「楽しくプレーして疲れて帰る」を基本にゴルフを楽しんでいきたい。

◎石川 哲夫氏（12月グロス89 ネット68、2月グロス86 ネット71）

令和2年12月、令和3年2月と連続して優勝した。3月例会には優勝すれば史上初の快挙だと周りからおだてられ、その気になったら何と最下位に



なった。「奢れるもの久しからず、沈着冷静を旨とすべし」の格言を再認識しました。人生またしかりですね。

◎小池 邦雄氏（グロス92 ネット68）

アジア下館で優勝しました。松食い虫の影響で一昔前からのゴルフ場のイメージが一変し、攻略法が難しくなりました。

写真は、令和2年度下半期の優勝者・準優勝者の皆さんと小田部会長です。令和3年5月寄稿（幹事 安 光美）

随想・文芸

会員のひろば



家庭菜園30年を

振り返って

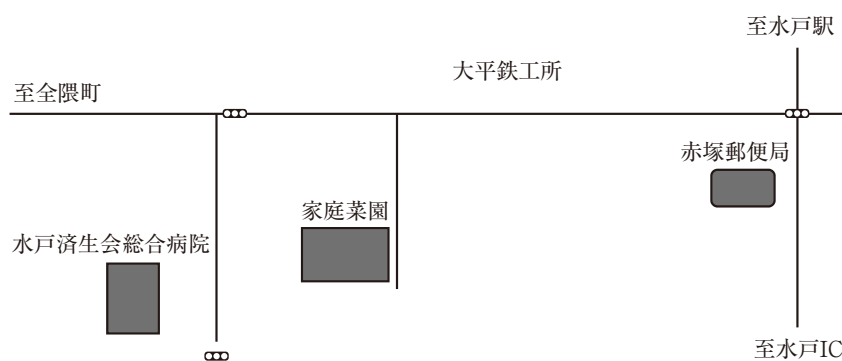
水戸支部

藤咲 弘

子供の将来を見据え低農薬栽培が大切と妻が団地の空き地を利用し、ジャガイモ・トマト・ナス・キュウリなどを手軽に作り始めたのが契機となった。自分達の老後も考え、30年前に今のところに居を移したのを期に、休耕地を無償で借り受け家庭菜園を始めてみると奥が深く、連作障害・病虫害・鳥害等に見舞われた。そのたびに仲間達に対処方法を尋ね栽培法を学ぶと共に、従来のオリジナル品に加えて、モロヘイヤ・ハヤト瓜・刀豆・京芋・セレベス・ヤーコン・コンニャク・サツマイモ・スイカ・サトイモ・加賀胡瓜・大まさり・宿那と年々その数を増やし、通年で30種類の野菜を作るようになった。愈々、家庭菜園仲間も増え、駐車場脇にサロンコーナーを設置（パラソル・テーブル・椅子付き）そこでは、常時3〜4人が集い、農家のベテランから野菜作りの極意を教わり、新品種の紹介・自慢の一品を試食後、物々交換等が行われている。新型コロナウイルス禍に備えた対策としては、ソーシャル・デスタンスで対処している。青空を仰ぎ、小鳥のさえずりを聞きながら、雉の子育ても垣間見ながら、楽しく汗を流している毎日である。

☆主な農機具…マンノウ1・シャベ

<現地案内図>



- ル1・平鎌1・移植ゴテ1・モノダサ鎌1
- ☆主な資材…防鳥ネット10セット・支柱棒10本・黒マルチ
- ☆肥料…牛糞堆肥・化成肥料・鶏糞・油粕・苦土石灰・米ぬか
- ☆種子…通販・市内の種苗店
- ☆病害虫対策…マラソン乳剤・オルトラン液・粉剤・ダコニール・ネマトリン
- ☆カラス対策…ネット・防鳥糸

自慢の一品（加賀胡瓜）：

2018年家庭菜園仲間によるコンクール優秀作品及びレシピ



- ① 輪切り（半月）にして、みそを付けて
- ② 薄薄切り（5ミリ）にして、塩浅付け
- ③ 厚切り（1センチ）にして、筑前煮
- ④ せんつき 酢漬け（すし酢を使う）
- ⑤ 厚切り（2〜3センチ）にして、おでん煮

介護が供養のようになる

水戸支部

田中 一夫



6年前に父が独居になったのを機に、介護の認定を受けました。介護制度を活用する一方で、私は毎週父を行きつけの店に連れて行き、一緒に外食を楽しんでいました。

4年前に、父はとうとう施設に入りましたが、気の合った3人の仲間にも恵まれ、毎日楽しそうにしていました。それから私は父との思い出になる外出を心掛けました。最も喜んでくれたのは明治天皇の記念碑と茨城空港のF4戦闘機でした。

その後も父との会話をビデオで撮影したりして思い出作りをしています。最も驚いたのは親友の話でした。その親友の命日には隣人と二人で2回忌の法事をしてまで偲んでいたとのこと。

昨年はコロナ禍で介護施設での直接の面会も儘成らず、毎週日曜日午後2時にひ孫も含めてラインのグループ通話をするようになりました。文字や映像が1年分残っているのが今までのな

いい思い出になっていきます。新緑に花が咲いて紅葉落葉したり、空地で基礎工事が始まったと思ったら住宅ができて一家が住み始めたり、乳飲み子が歩き出したりします。

今年になって父はベッドの人になり、あまり喋りません。写真は毎週会う度に撮っていますが、父の最高の笑顔を残してあげたいとの思いです。見舞いは一人芝居になりますから、笑顔を引き出すのも一苦労。どこか楽しんでいる自分にニンマリすることも・・・介護施設では数人の職員さんがチームで対応して世話をしてくれます。介護機器の取扱い、寝かせ方起こし方は写真入りの説明書が壁に貼ってあるほどの念の入りよう。

職員さんが父の寝顔を見ていて「可愛いのでこうして見に来ます」とも。本当に頭の下がる思いです。

介護をしていると介護の友人が増えていきます。十人に一人くらいは介護が楽しいと言います。

介護には様々なドラマがあります。介護の舞台は関係者が観客で、当事者にとっては檯舞台だと思います。現役世代にすれば育んでくれた世代への感謝であり、介護される側にすれば実績の一部享受と思います。

那珂川のほとり

―河内駅家を探す―

水戸支部

樫村 弘明

この河内駅家の所在地がずっと分からないものです。素人の研究で自費出版するもので誰にも迷惑もかけないと思いい念発起して書き上げたものです。私は水戸市渡里町字前原に住みました。住んでいた家の傍を推定の古代官道が通っており、近くに那珂川の河岸段丘の崖があり、切り通しを下ると河



原に出られます。川の近くに河内駅家があることが県立歴史館に現存する『菅政友本』の『常陸国風土記』に掲載されており、那賀郡の条に河内駅家の短い漢文が、次の記述内容です。



書き下し文…郡より東北、疾き粟河に駅家を置けり。本、粟河に近くして河内の駅家と謂ひき。今、本の隋に名づく。

この文献から河内駅家の所在地を探す内容の本です。いくつか設けた調査項目の中に河内駅家を徹底的に読み直すことを入れました。当時の人達の文章の表現方法を調べるために中西進の万葉集を読んでいたところ、纏向川の歌がありました。使用されている漢字に河内駅家と同じものが使われております。何か参考になるものはあるか歌の解釈を読みました。その解釈からヒントを得ました。具体的に物理的距離はありませんが、聴覚から感じることが出来る感覚上の距離を意味しているものがあるということを知りました。その纏向川の歌は柿本人麻呂の歌集にあります。柿本人麻呂は歌の聖人です。知名度は高く当時の知識人なら知っていた事でしょう。『常陸国風土記』を記述している人達は歌の聖人柿本人麻呂の歌集を読んでいるはずで、公務員試験を受験するために歌集で勉強

をしていた事でしょう。河内駅家の解釈では今までにはない新たな解釈を引き出す事が出来たのではないかと思います。

後期高齢からの起業

那珂支部

綿引 久男



最近、新聞・テレビ等で人生百年時代をテーマとした話題で、人生百年をいかに楽しく充実した日々を送るか等の事例紹介が盛んになっています。

私もこれからの人生百年に向けて楽しく充実した人生にすることを実践しようとして取り組んでいます。

五十七才で県職員を卒業し、その後政治の世界に入りましたが、その間政治家の宿命として常に住民の目線を意識せざるを得ず、精神的にはやすらぐ時も少く、また首長時代には休日も含め、ほとんど自由な時間を持つこともできず、ゆとりある生活とはかけ離れていました。

二年前政治から引退してからは、学生時代から続けている登山やゴルフ、

ジョギング、グランドゴルフ等好きな趣味で過ごしていましたが、半年を過ぎた頃から趣味だけの生活に物足りなさを感じるようになりました。

人生百年時代、私は百才まであと二十五年も残っているので趣味以外の今まで経験したことのない新しいことに挑戦したくなりました。

従来経験してきた仕事はすべて公的な仕事でしたので、新しく取組む仕事は、民間に関することにとしようと種々検討した結果、七十五才から始める仕事として体力をあまり使わず、比較的自由時間も持つことのできる仕事として花屋を開くことにしました。

家族からはマグロかカツオみたいになりに動いていないと死んでしまいそうな性格なので好きなことをどうぞと許してもらいました。

花屋の開業にあたっては、約三ヶ月で株式会社向日葵^{ひまわり}を設立し、店の名称は「花の店めぶき」として昨年二月開店しました。開業にあたり難しかったのは花を扱った経験・知識のある従業員を探すのが大変でした。開業一年五ヶ月が過ぎ常勤一名、パート四名で運営しています。

花を扱うには、花の種類、出回る時期、管理方法、市場の値段等専門的な知識が必要となりますが、私はそのような専門知識が全く無いので、すべて従業員にまかせています。

私の役割は、資金管理と電話番号だけです。登山（昨年は鳥海山、福島、栃木、大子町内の山等十回）、毎月数回のゴルフ、週数回の五kmジョギング等の趣味とも両立して百才にむかって楽しんでます。

新型コロナウイルスの影響もあり、経営的には苦戦をしています。また、全くの新規参入事業でもあるので、三年後までに経営が軌道にのれば良いと考えています。百才までには、あと二十四年残っているのだから！

友の会の皆さん、県庁卒業から百才まで四十年あります。先は長いですが、趣味だけでなく、新しいことにチャレンジしてはどうですか。

〃日残りて 暮るるに いまだ遠し〃
「残日録」

卒寿を迎えて

県北支部

矢越 一枝

歳月は人を待たずとかわいいますが、何時の間にか卒寿を迎えた。振りかえってみて障害者福祉作業所の調査員や婦人相談所の相談員としてDVの仕事に従事したが、いづれも県の依頼で行った仕事である。その後地域福祉のためにボランティアとして高齢者の食事サービスや母子福祉会の仕事に永年携わってきた。その中で印象深かった

のは、今年一〇年の節目を迎えた東日本大震災の翌年母子福祉会の会員を連れて宮城県名取市母子福祉会の見舞を兼ねて交流会を行ったことである。

当市の職員の案内で日和山という神社の跡地に登った。三月十一日の大津波でこの丘に避難した近隣の住民百人が神社と共に流された。その跡に建てられた卒塔婆に線香を手向けながら泣いた。

交流会では関東地区の会員五名が亡くなり、家族や家を失った人達、今迄体験したことのない恐怖を味わった話を伺い、苦しみや悲しみの絶望感の中でどれ程悲惨な思いをしてきたかと思うと涙が止まらなかった。会員のほとんどが仮設住宅に入居しているのとこの語るも涙聞くも涙の一日だった。

津波に流されて何ひとつ残されていない広大な荒地の一角の雑草の中に一輪の花を見つけて感想文を書いた会員がいた。共に母子福祉会の運営や、合同庁舎の売店の設置や経営に携わってきた仲間である。今年の三月に交通事故で亡くなった。又一人大切な仲間を失った。

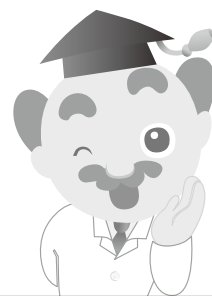
長生きの秘訣は趣味を持って規則正しい生活することとか、毎朝歩いている。お茶を教えたり編物の教室や生涯学習センターの歴史講座に通っている。時には老人会や友の会のグランドゴルフに参加して汗を流したりしている。

コロナ禍にあつて寂しいのは子供や孫に会えないことである。ことに生まれてきた曾孫の顔を見ることができない。写真に向かって「咲那ちゃんお早よう」と声をかけている。早く収束し元の生活に戻ることを願っている。





Q シリーズ 知っていますか



【表1】高齢者の住まいの種類

※「有料老人ホームの基礎知識（（公社）全国有料老人ホーム協会作成）」P3から抜粋（一部変更あり）

施設・住まい	対象者	特 徴
有料老人ホーム	元気な方 要支援の方 要介護の方	・介護、食事、生活支援等のいずれかのサービスを受けることができる。 ・4つの類型〔介護付（一般）・介護付（外部）・住宅型・健康型）があり、要介護時の介護サービスの提供方法が異なる。
サービス付き高齢者向け住宅（サ高住）	元気な方 要支援の方 要介護の方	・状況把握サービスと生活相談サービスが必須のサービスで、バリアフリー構造や一定の面積、設備等が定められている。 ・必須のサービス以外は、それぞれの住まいにより利用できるサービスの内容が異なる。
認知症高齢者グループホーム	要支援2の方 要介護の方 ※上記は、認知症の方について適用	・認知症の高齢者が、5～9人以内を1グループとし、共同生活を送る。 ・入浴や食事等の日常生活上の介護サービスを受けることができる。
介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	原則要介護3以上の方	・常に介護が必要な寝たきりや認知症等の高齢者が入所。 ・入浴・食事・排泄等の介護、日常生活上の世話、機能訓練、健康管理及び療養上の世話を受けることができる。
介護老人保健施設	要介護の方	・症状が慢性期にある高齢者が、リハビリテーションを中心に、看護、医学的管理の下で介護、機能訓練、必要な医療及び日常生活上の世話を受ける。 ・3カ月ごとにケアプランを作成し、自宅での生活の復帰をめざす。
介護医療院	要介護の方	・長期にわたる療養を必要とする高齢者が、一定基準を満たした施設で、介護その他の世話及び機能訓練、その他の必要な医療を受けることができる。
ケアハウス（軽費老人ホーム）	元気な方 要支援の方 要介護の方	・日常生活を行うことは出来るが、身体機能が低下しつつあるため、自立した生活が不安な高齢者が利用する。 ・介護が必要となった場合、ホームが提供する介護サービスを利用しながら生活することができるもの（特定施設入居者生活介護）と、外部サービス（訪問介護等）を利用しながら生活することができるものがある。

○高齢者の住まい

●高齢者の住まいの種類

住み慣れたご自宅を離れ、高齢者の方が住まわれる「住まい」として主なもの【表1】のとおり掲載しました。
介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）、介護老人保健施設、介護医療院、認知症高齢者グループホームについては、一定の要支援・要介護認定を受けた方でないとは入所することができません。

一方、有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅（サ高住）、ケアハウス（軽費老人ホーム）は、元気な方から介護が必要な方まで入居することが可能です。

有料老人ホームは、住宅で提供するサービスに介護保険が適用される「介護付有料老人ホーム」、介護保険サービスは、外部の訪問介護事業所等を利用する「住宅型有料老人ホーム」、介護が必要となった場合には、契約を解除して退去しなければならない「健康型有料老人ホーム」に分かれています。介護付有料老人ホームと住宅型有料老人ホームでは、介護保険適用外の介護

サービス等を提供している場合もあります。

サ高住については、食事の提供、介護、家事、健康管理サービスのうち、いずれか一つのサービスでも提供している場合には、有料老人ホームにも該当することになります。県内で登録されているサ高住のほぼ全ては、有料老人ホームにも該当するサ高住です。

●住まいを選択される際には

住まいを選択される際の相談先を【表2】のとおり掲載しました。ご自身で探される場合には、掲載しましたホームページやリーフレット等を参考にされるとよいと思います。

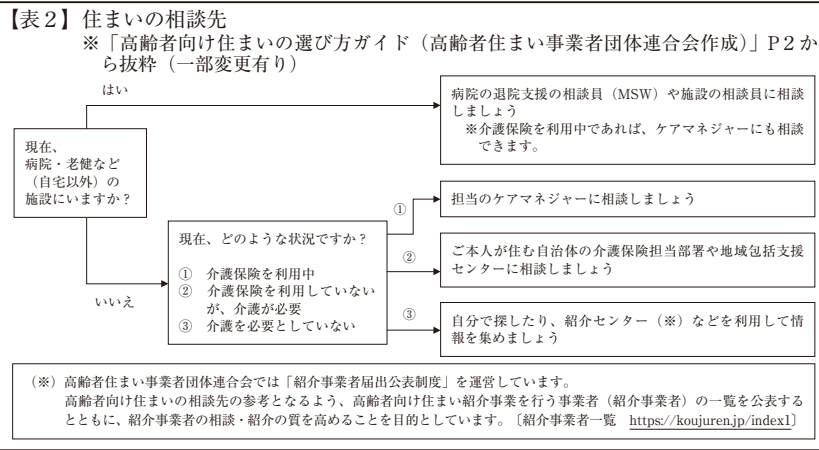
また、住まいを選定される前に、現在、住まわれているご自宅やご自身の生活環境等を確認されるために、掲載しましたライフビジョンシート等を作成されてみるとよいと思います。

有料老人ホームとサ高住は、各住宅によって状況が様々です。かかる費用や提供されているサービスの内容、元気な方が多く入居されているのか、それとも介護が必要な方が多く入居されているのか、介護や医療が必要となった場合にどの程度まで住み続けることが可能なのか等といったことについて、事前によく確認することが大切です。

また、ケアハウスは、基本的に自立して生活できる方を対象としています。

が、対応できる範囲は各住宅によって異なりますので、こちらも事前によく確認することが大切です。

そして、住まいの候補を見つけれましたら、ぜひ、現地を見学されることをお勧めします。ホームページや資料等では分からない住まいの雰囲気を感じることが出来たり、職員の方に質問をすることで、新しい情報を入手することが出来たりして、その住まいが本当に自分に合ったものかどうかを確認することができるかと思います。



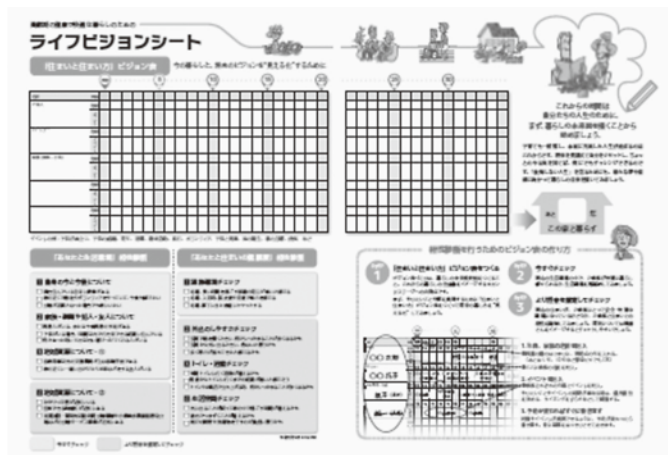
① リーフレット等の案内
確認ポイント（公社）全国有料老人ホーム協会作成

住まいと入居（入所）者の関係は、入居（入所）契約書やサービス提供契約書等の契約書が基本となります。よって、契約される際には、内容をよく確認し、不明な点は、職員に質問する等して契約前に解消するようにして下さい。口頭で確認されたことは、記録しておくとうるしいかと思ひます。

住まいを運営する事業者は、契約前に入居希望者やそのご家族の方等に重要事項説明書等の書類により、住まいの概要について説明するかと思ひますので、こちらもよく確認して下さい。

契約書や重要事項説明書等は、入居（入所）されてから何かあった場合等に確認する重要な書類ですので、必ず保管しておくようにして下さい。

※ ① ②は、検索サイトにリーフレットの名称を入力して検索して下さい



③ ライフビジョンシート（サービス付き高齢者向け住宅情報提供システム掲載）



② 高齢者向け住まいの選び方ガイド（高齢者向け住まい事業者団体連合会作成）

【インターネットで検索する際のホームページ（一例）】

- 介護保険施設・事業所（特別養護老人ホーム等）
介護サービス情報公表システム：<https://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/>
- 有料老人ホーム
各都道府県等のホームページ
茨城県：<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/chofuku/shisetsu/yuryou/yuryou-index.html>
ホーム＞茨城で暮らす＞福祉・子育て＞高齢者福祉＞高齢者福祉施設＞有料老人ホームについて＞茨城県の有料老人ホーム
（公社）全国有料老人ホーム協会 消費者用：<https://user.yurokyo.or.jp/>
※年会費無料で入居相談等に対応する「輝・友の会」運営
- サービス付き高齢者向け住宅（サ高住）
サービス付き高齢者向け住宅情報提供システム：<https://www.satsuki-jutaku.jp/>
- 軽費老人ホーム（ケアハウス）
各都道府県等のホームページ
茨城県：<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/chofuku/shisetsu/keihi/keihi-toha-0.html>
ホーム＞茨城で暮らす＞福祉・子育て＞高齢者福祉＞高齢者福祉施設＞軽費老人ホームとは
- 高齢者向け住まい事業者団体連合会 紹介事業者届出公表制度 紹介事業者一覧
<https://koujuren.jp/index1>

※ ③は、サービス付き高齢者向け住宅情報提供システムのホームページのホーム画面右側に記載されている「人生折返し！これからの住まいと暮らしを考えてみませんか？」をクリックして下さい。

事務局だより

文中のお名前は敬称略・順不同と
させていただきます。ご了承下さい。

叙勲の受賞者

令和3年春の叙勲で、次の方々が受賞されました。栄えあるご受賞、誠に
おめでとうございます。

○地方自治功労

瑞宝小綬章 馬場 清康 つくば市
瑞宝双光章 山岡 清司 牛久市

春秋の叙勲とは別に、次の方が受賞
されました。栄えあるご受賞、誠に
おめでとうございます。

瑞宝双光章 大和田彦吉 土浦市
(1月1日付け)

瑞宝双光章 関根 新一 大洗町
(1月1日付け)

瑞宝双光章 小林 稔 水戸市
(3月1日付け)

長寿のお祝い

令和3年度中(令和4年3月31日ま
で)、傘寿(満80歳)を迎えられま
す会員の皆様おめでとうございます。

友の会では、傘寿お祝いし記念品を
お贈りしました。

今年度は、次の76名の方々が対象と
なります。

水戸支部 33名

岩瀬 一行 岩間 靖彦 岩間 律雄
大木 昭夫 大谷 茂夫 忍垂 紀雄
川村 重信 木村 正臣 工藤 卓彌
栗原 光男 小泉 芳治 後藤 道雄

柴田 弘道 鈴木 弘光 竹内 雅之
中沢 勝利 長洲 久里 長嶺 家光
長谷川智子 村山美二夫 望月 貴
用松 秀隆 森 邦雄 横森 ゆり
和氣 博之 石坂 彰敏 黒木 徹
杉山 豊樹 中村 紀恵 保坂美智子
長谷川哲雄 立川 新勝 青木 義雄
那珂支部 16名
伊野 昂 榎田 昭 鯉沼 正宣
三村 士郎 香山 俊 黒澤 正宏
後藤 忠 後藤 武洋 飛田 毅宏
長洲 秀完 後藤 将美 坂本 實
関 節夫 渋谷 英 宮園 美次
飯村士津雄
県北支部 3名
石川 元丸 竹内 晶子 小松崎和子
鹿行支部 6名
新川 勝嘉 瀬尾 宗二 宮内 祥吉
勢子 和夫 千葉 貴美 木内巳恵子
県南支部 12名
飯島 卓 半村 和雄 大槻 敬一
押見 誠 檀村 邦子 小泉嘉代子
中島 勝春 原田 潔巳 山口 芳文
會田 勝利 塚本 和子 岡野 嘉夫
県西支部 6名
増山 博 中島 正隆 古山 和彦
落合 純子 青木 弘 鈴木 信雄

歓迎！新会員

この3月に県庁を退職された方、既

に退職の方で、5月31日までに次の
方々が新たに会員となりました。

新会員の皆さん、よろしく願います。

水戸支部 小澤 正哉 清水 瑞祥
菅谷 昌英 野上 邦男
塙 浩志 亀山 勝久
三好 隆 秋山 真一
那珂支部 佐藤 光明
県北支部 柴田 敬子 深澤 敏章
小森隆太郎 坂本 均
浜崎 正人
鹿行支部 鈴木 慶一
県南支部 加藤 安章 根本 和彦
県西支部 関口 浩美

おくやみ

令和3年新年号掲載以降、次の方々
について、会長から弔電を差し上げ、
お悔やみを申し上げました。

また、各支部の役員が告別式等に参
列し、香料を供え、心からご冥福をお
祈り申し上げました。

〔令和2年6月〕 1名
●岡本久四郎 (93歳) 千葉県
〔令和2年7月〕 2名
●谷口 正朔 (89歳) 筑西市
●岡崎 洋 (88歳) 水戸市
〔令和2年9月〕 1名
●滝 すす (85歳) 高萩市
〔令和2年10月〕 1名
●飯田 健二 (94歳) 筑西市
〔令和2年11月〕 2名
●宇野 富夫 (94歳) 那珂市
●石田 広 (70歳) 笠間市

〔令和2年12月〕 6名
●内田 稔男 (88歳) 古河市
●山中十三夫 (88歳) 那珂市
●莊司 剛二 (87歳) 水戸市
●長山 保 (83歳) 日立市
●菅野 一郎 (85歳) 水戸市
●須能 正美 (90歳) 水戸市
〔令和3年1月〕 8名
●長岡 春子 (92歳) 筑西市
●柿崎 正男 (89歳) 潮来市
●荒井 英雄 (70歳) 水戸市
●福田陽之助 (72歳) 結城市
●稲葉 昭二 (93歳) 坂東市
●清水健一郎 (82歳) 那珂市
●山田 時 (97歳) 那珂市
●吉村 良 (92歳) 水戸市
〔令和3年2月〕 10名
●小松 慎治 (89歳) 水戸市
●安藤 康生 (79歳) 笠間市
●土谷 俊雄 (71歳) 水戸市
●宮崎 仁子 (77歳) 土浦市
●阿内 正隆 (81歳) 笠間市
●永山 健治 (82歳) 潮来市
●大森 泰 (70歳) 水戸市
●小澤 貞夫 (85歳) 那珂市
●小沼 正司 (89歳) 潮来市
●中島規矩治 (93歳) 水戸市
〔令和3年3月〕 9名
●萩谷 進 (75歳) 城里町
●鯉淵 せつ (98歳) 日立市
●石川 正美 (99歳) 常陸大宮市
●小沼 誠 (81歳) 行方市
●瀬尾 和二 (89歳) 水戸市
●舩井 操 (74歳) 東海村
●藤枝 豊 (92歳) 水戸市

●金子 清徳 (94歳) 阿見町
●蘭部 力雄 (96歳) 水戸市
〔令和3年4月〕 2名

●道口 昇平 (83歳) 小美玉市
●小林 忠治 (92歳) 古河市
〔令和3年5月〕 5名

●加賀屋勇次 (84歳) 笠間市
●綿引 正義 (78歳) 守谷市
●中島 進 (93歳) 水戸市
●田口 良男 (85歳) 鹿嶋市
●石塚 隆男 (91歳) 石岡市

住所等の変更会員

令和3年新年号掲載以降、次の方々が、住所等の変更や支部間の異動がありました。

○住所変更

高田 芳江(県西) 塙 誠太郎(水戸)
森林 壮介(那珂) 高橋 直人(県西)
○支部間異動
佐々木茂雄(水戸から那珂へ)

50周年記念事業検討会を開催

令和3年2月8日に記念事業検討会を開催し、記念事業内容や、業務分担等、新型コロナウイルス感染症への対応を検討しました。

関 純子 鈴木 照代 土田 明嗣
鈴木 敏之 生田目陽一 草野 一夫
信田 和男 中里 修三

理事会を開催

令和3年3月24日に理事会を開催し

「令和2年度事業報告及び収入支出決算見込」、「平成30年度事業計画及び収入支出予算」、「令和3年度通常総会の対応」、「50周年記念事業検討会報告」について審議いただきました。

〔出席者〕

川俣 勝慶 後藤 和正 野上 公雄
朝日 正 小牧 康彦 谷貝 一雄
福田 敬士 関 純子 鈴木 照代
岡村 俊英 土田 明嗣 鈴木 敏之
生田目陽一 野川 康利 信田 和男
泉 多加夫 大森 一孝 須賀田恒彦

50周年記念事業検討会を開催

令和3年3月24日理事会の審議結果を受け、令和3年4月21日に50周年記念事業検討会を開催し、新型コロナウイルス感染症の先行きが見通せない中で、令和3年度に予定した50周年記念事業の実施に向けた検討を行いました。

関 純子 鈴木 照代 土田 明嗣
鈴木 敏之 生田目陽一 草野 一夫
信田 和男 中里 修三

会報編集委員会を開催

令和3年4月13日に会報NO.168号(3年盛夏号本誌)の編集委員会を開催し、編集内容などを決めました。

〔出席者〕

関根 秀隆 磯崎 隆司 會澤 勝則
川崎 薫 宮原 志朗 草野 一夫
晝田 照夫 勝沼 健二

理事会を開催

令和3年5月24日に理事会を開催し、「令和3年度50周年記念事業の実施」及び令和3年度通常総会に提案する「令和2年度事業報告及び収入支出決算」、「令和3年度事業計画及び収入支出予算」、「役員改選」について、審議いただきました。

川俣 勝慶 後藤 和正 野上 公雄
朝日 正 小牧 康彦 谷貝 一雄
堤 義雄 福田 敬士 関 純子
鈴木 照代 岡村 俊英 土田 明嗣
富塚 一男 鈴木 敏之 生田目陽一
野川 康利 信田 和男 泉 多加夫
大森 一孝 須賀田恒彦

年会費納入について

友の会は、会員の皆様の年会費で運営されています。郵便局から振り込みされる方で、まだ年会費を納めていない方は、すみやかに「払込取扱票(朱書き)」により、納入されますようお願いいたします。なお、「払込取扱票(朱書き)」をお持ちでない方は、事務局までご連絡ください。郵便局の振り込み手数料が割高のため、常陽銀行に口座をお持ちの方は、令和4年度の年会費納入から口座振替に変更くださるようご協力お願いいたします。まず、事務局までご一報を(029-301-6250)

シニアサロンに訪れた会員の皆さん

令和2年12月1日から令和3年5月

31日までの間、趣味の会等打ち合わせ、会費納入、保険手続き等で述べ218名の方々がお見えになりました。

今後とも、交流の場所としてお気軽にお立ち寄りください。お茶やコーヒーを用意しております。

お知らせ

友の会設立50周年記念事業の延期

50周年記念事業のうち令和3年11月5日予定していた記念式典等(式典、講演会、祝賀会)の開催及び会報記念特集号(令和4年1月新年号での掲載)の発行については、4年度に延期します。

50周年記念美術展については、令和4年1月21日から27日までの七日間開催を予定しています。

CDの寄贈

水戸支部 赤地好文(歌手名・藤原大)さんからCDの寄贈がありました。シニアサロンにお越しの際は、ぜひお聞きください。なお、ご希望の方にはCDを差し上げますので、事務局までご連絡ください。

このCDには3曲収録されており、「涙なでしこ」と「夢の果てまでも」は、作曲家として活躍している徳久広司さんの作品で2曲ともラブソングで、赤地さんのソフトな歌声を堪能できます。

茨城県職員録ができました

令和3年度の茨城県職員録（県人事課発行）を申し込まれた方のうち、郵送希望の方につきましては、代金は同封した振込用紙により、振込願います。

フォトクラブ写真展開催

毎回多くの方々にご来場をいただきありがとうございます。
第八回フォトクラブ写真展開催を次のとおり予定します。

期 日 九月七日（火）～九月二日（日）
場 所 水戸市「偕楽園公園センター」
展示室

展示作品

一 全紙・半切・A4ノビ・単写真
約四十点

二 今回のテーマ 『自由』

友の会フォトクラブの活動につきましては、新型コロナウイルス感染拡大のため、今年度のクラブ活動が制限されております。

コロナワクチン接種が終了次第、社会状況を勘案して写真展を開催したいと思っております。

課題は『自由』としております。会員の一瞬をとらえた作品を展示します。ご覧いただき、ご指導、ご意見賜りますようお願い申し上げます。

県庁友の会フォトクラブ
連絡先

更科 三男 ○九〇―二三二八―〇〇九二
成島 幸吉 ○九〇―四一七一―五二七三

なお、7月上旬から県庁及び各合同庁舎内の生協売店で購入できますので、ご利用をお願いします。

令和4年版県民手帳購入のご案内

県民手帳の申込みは、県統計協会へ直接申込みしていただくことになっていきます。購入方法につきましては、別添「購入のご案内」をご覧ください。

なお、県民手帳は、11月から県内の書店、生協売店、主なコンビニエンスストアで購入できます。

詳細は、県統計協会へお問い合わせください。

Tel 029-301-2637

加入のすすめ

「火災保険」と「個人年金保険」・「終身保険」について

（有）県庁友の会保険センターでは、楽天損害保険（株）の代理店として、住まいの保険である積立型の「スーパージャンプ（満期戻火災保険）」と掛捨て型の「ホームアシスト（家庭総合保険）」及びあいおいニッセイ同和損害保険（株）の代理店として、保険期間5年までの「すまいの安心をしっかりと守る（タフ・すまいの保険）」の火災保険を取り扱っております。

また、令和3年2月から日本生命保険相互会社の代理店として、公的年金だけでなく、老後の生活資金準備のため、退職金などを安定して運用できる

「個人年金保険」と「終身保険」を取り扱っております。

お客様のニーズにあわせた、様々なプランをご用意しておりますので、県庁友の会会員の皆様におかれましても引き続き、ご利用・ご支援を賜りますようご案内申し上げます。

県庁友の会保険センター

担当 箭原（やはら）和子

Tel 029-301-0201

アフラックの「がん保険」と「医療保険」

ご計画に合わせた保障内容・保険料等をご提案いたします。

お申し込み、お問い合わせは左記へ直接お電話を。その際は「茨城県庁友の会」と一言添えてください。

三井住友トラスト・ライフパートナーズ（株）
保険営業第三部 友の会担当 小寺 茂
Tel 0120-357-212

JR東日本「大人の休日倶楽部」

年会費は掛かりますが「ジパング」なら、JRを20～30%割引で利用できるほか、期間限定ですが、会員向けの割安な切符が好評です。

申し込まれる方は、事務局までお電話ください。申込書をお送りします。

なお、申込書は、直接JRへお願いします。



編集後記

☆新型コロナウイルス感染症の感染対策の決め手と期待されるワクチン接種もようやく高齢者への接種も始まりました。早く無事に2回目のワクチン接種が終わり、安心できるといいですね。そして、早期に新型コロナウイルス感染症が収束に向かい、来年度に延期した50周年記念事業式典等（記念式典、記念講演、祝賀会等）に多くの皆様方のご参加を心よりお待ちしております。

☆「知ってますか」では、「高齢者の住まい」を取り上げてみました。「サービス付き高齢者向け住宅」は、2011年10月に登録が開始され、今年で10年となります。4月末現在、全国で7,890ヶ所267,151戸、茨城県では209ヶ所5,316戸が登録されています。家賃やサービスなどに関する情報が開示され、ニーズにあった住まいが選択できるようになっています。

☆これからの「住まい」を考えると、「住みなれた自宅」を含め、自分自身が生涯を終えるまで生活するための住居「終の棲家（ついのすみか）」となることもあるので、今決めるのではなく、まずは考えてみる必要があるのではないのでしょうか。心身とも健康なうちから先々の「住まい」を検討しておくことは重要なテーマだと思えます。

☆次回新年号では、「寅年の生まれ」の方々に「年の初めに思うこと」に寄稿していただきたいと思っております。各支部会報編集委員からお声がかかりましたらご協力のほどよろしくお願いします。

（よ）

県庁友の会創立50周年記念 第34回美術展開催のお知らせ

- 会 期 令和4年1月21日（金）～1月27日（木）
午前9時30分～午後5時まで（最終日は午後2時まで）
- 会 場 ザ・ヒロサワ・シティ会館（県民文化センター）2階県民ギャラリー

●●● 作品を募集します ●●●

申 込 期 限 令和3年11月末日

- 作 品 絵画、デザイン、書、工芸、写真（1人につき2点まで）
なお、出品手数料は2,000円です
- 美術展開催要項は、9月中旬に出来上がります。
多くの会員の皆様の出展をお待ちしています。
- 記念事業として賞制定予定
鑑賞された方の投票による“あなたが選ぶベスト作品賞”
※出展等の問合せは、友の会事務局へ 029-301-6250



凜として生きたい。そう願う皆さまに敬意をもって
快適な暮らしをご提供させていただきます。

～緑豊かな約9000坪の敷地の中で、ゆったりと過ごす時間が元気をつけます～



四季折々の草花に囲まれたローズヴィラ水戸は、ご入居者様はもちろん、ご家族様にもご満足いただけるような心豊かな終の棲家をご提供いたします。
私達スタッフ一同、心のこもったサービスをお届けしております。

◆入居一時金(1年方式)◆

○一般居室棟 196万円より (その他、5年、10年方式あり)

○介護居室棟 282万円 (その他、3年、5年方式あり)

*一般居室棟5年方式、介護居室棟3年方式は、86歳以上の方の優遇プラン

公益社団法人全国有料老人ホーム協会正会員 一般財団法人 安寿苑

介護付有料老人ホーム **ローズヴィラ水戸**

〒310-0903 水戸市堀町1444-1 電話 029-254-8111

ホームページ <http://www.rosevilla-mito.org>

(ご入居相談担当: 広木)